

介護保険外サービスについて

大正区在宅医療・介護連携相談支援室の取組み

大正区の概況

人口61,887人（R7.6月末日現在）

（65歳以上人口 19,127人）

高齢化率30.9%（ワースト3位）



大阪市高齢者実態調査 本人調査より
介護が必要になった場合の暮らし方

各年度の大正区の回答	2016	2019	2022
家族などの介護を受けながら、現在の住宅に住み続けたい	19.1	24.5	19.6
居宅介護サービスを受けながら、現在の住宅に住み続けたい	35.7	28.3	38.9
高齢者向けに配慮された住宅に入居したい	12.3	8.6	9.1
特別養護老人ホームや介護老人保健施設などの施設に入所したい	11.5	14.4	11
その他	0.76	1.0	2.3
わからない	15.6	16.4	15.5
無回答	4.79	6.5	3.3

テーマに対する背景・課題 取組みのきっかけ

大正区では現在の住宅に住み続けたいニーズが高い。また同調査の在宅生活のために必要な支援では「毎日の食事の準備・後片づけや掃除・洗濯など家事を手伝ってもらえること」のニーズが最も高い。一方訪問介護事業所の労働人口は減少している

訪問介護事業所の状況 ハートページより

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
事業所数	42	42	41	41	39	43	41	44	44	46
常勤数	128	128	134	126	146	146	144	149	145	163
非常勤数	528	489	465	449	453	453	430	445	437	402



訪問介護事業所アンケート結果

課題

- ・制度課題：支援上必要でも介護保険ではサービス提供出来ない事を利用者が理解出来ない
- ・ヘルパーが不足、応募しても来ない
職員の高齢化による離職

居宅の訪問介護事業所で働くヘルパーの年齢（R6.7調査）

50歳未満：26.4%

50代：19.6%

60代：23.7%

70代以上：16.6% 未回答：13.4%



介護保険サービスだけではむづかしい

支援上必要でも介護保険ではサービス提供出来ない、利用者が理解出来ない



介護保険外サービスについて学びの場を作る

令和7年2月12日 集まれる人で情報交換会

クラウドケア小嶋氏を講師にお迎えし、自費の訪問介護サービスについて学ぶ

社会の変化を区内に伝えた



介護関連サービス事業協会が設立

経済産業省ウェブサイト (https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/csbaseturitu.html)



成年後見がマッチしない方もいる

支援上必要でも介護保険ではサービス提供出来ない、利用者が理解出来ない



身元保証等高齢者サポート事業について学ぶ

令和6年8月7日 集まれる人で情報交換会

クローズアップ現代で、とりあげられた、しんらいの会青木理事長に制度の活用状況についてお話頂く

2024年7月10日

NHK番組「クローズアップ現代」にて「死後のこと誰に託しますか？“高齢おひとりさま”に安心を」

高齢者等終身サポート事業について放送されました。



なぜ応募が来ないのか？どうするのか？

- ヘルパーが不足、応募しても来ない
- 職員の高齢化による離職、若い人材が入ってこない



特定技能外国人の訪問サービス解禁について

令和7年8月6日 集まれる人で情報交換会

国は外国人の訪問サービス提供に舵を切りました。

メリットとして、長期（10年、20年）間の雇用を見込んだ環境を作る必要性がないため（特定技能は最長5年）コストの大半を人件費が占めるサービス事業にとって有効です。

一方現場からは外国人がサービス提供する事への不安の声があがりました。（文化、習慣等）



介護保険外サービスについて

大正区内では、他区のサービス事業所の力を借りている状況がある。

今後、サービス事業所の進出の見込みは少ない（高齢者数の減少、労働者の確保がむづかしい等からサービス拠点を近隣区に移す事業所もある）

要介護者の資力に応じたサービス提供をしていく必要がある。